

科目 No.	14
授業科目名 (英語表記)	グローバル化の進展と日本の展望 Progress of Globalization and the Prospects of Japan
授業の実施場所	宇都宮大学 峰キャンパス
使用言語	日本語・英語
単位数	1
開講日時	8月9日(木)～10日(金) (4コマ×2日) 8:50～16:00 (各日とも)
授業形態	講義・グループ演習
受講者数	最少10人～最大30人
担当教員	日本グローバル・イニシアティブ協会理事長 綿貫雅一
開設大学	宇都宮大学
授業の内容	<p>1990年代以降、世界的規模で急速に進展するグローバル化の動きについて、その背景、要因、影響について学びます。またこのグローバル化の動きに対して、国際的指標を使い、日本の現状、緊急な課題、将来の展望についても理解を深めます。同時に近年、欧米先進国で起きている反グローバル化の動きについても学習します。特に、日本を含め世界に大きな影響を及ぼす米国のトランプ政権を取り上げます。更に、将来、世界経済の原動力、かつ発展拠点と注目されるアジアとの経済連携の推移と将来の展望や課題についても学びます。</p> <p>この講義は、これまで30年以上にわたり開発途上国に於ける実務、特に15年間に及び国際機関(米州開発銀行、本部ワシントンDC)での経済政策分析・立案、政策支援の実務経験を基に、具体的かつ実務的なグローバルな視点・視座に基づいて客観的に考察します。授業では、国際統計、関連機関のウェブなど、最新の情報を学生に提供します。</p> <p>この講義の目的は、将来にわたり経済のグローバル化が今後更に進展・進化するなか、内向きな若者への警鐘を鳴らし、次世代を担う若者にグローバルな視点と見方を涵養し、将来の人材育成に資することを目的とします。</p>
教科書・参考書・教材等	必要な資料等は、適宜配付。国際機関のリポートや世界的に信頼性が高い最新の情報を厳選し、配布予定。
成績評価	出席クラス参加状況及び課題・ミニテストに基づき総合評価。
学修上の助言	この講義は、グループ討議・演習を行う学生参加型の授業です。世界的規模で進展する社会経済のグローバル化を理解し、将来どのような社会となるか、如何に対処すべきかを学びます。主体的な授業を通し、日本、アジア、世界に対する情報感度の向上に努めます。